

** チャリンコ旅日記 No.24 **

** Resistance Of My Mind 19920623 ***

【 1990年 1/27日 から 28日 伊豆半島一周 254Km 】

【1月27日(土)】 晴

(車) 前橋市 → 東京 → 修善寺町 (自転車)修善寺町 → 土肥町 → 南伊豆町 走行距離 113Km 走行時間 6時間39分

4:00	起床	52	土肥町 昼食 ¥800-
5:00	自宅 出る	13:48	出る 渡部氏と別れる
9:58	修善寺 着 車代 ¥4000-	14:46	堂が島西伊豆町
	カレー、コーヒー ¥850-	50	出る ジュース ¥100-
	一 自転車 ——	15:45	波勝崎入り口向かい風
10:15	修善寺 出る	16:11	妻良港 ジュース ¥100-
11:17	大瀬崎	15	出る 凄い坂道
45	井田の峠 菜の花咲く	41	南伊豆町
55	出る	54	下賀茂温泉 山本旅館着
12:30	舟山の峠 休み		夕食付き ¥8081-
38	出る		食料 ¥712-

二週間程前に、渡部さんから電話があり、今回一緒に伊豆に来る事になった。渡部さんは修善寺 CSCを走る為に、俺は日本一周の為に。朝5時に彼に迎えに来てもらい彼の車で伊豆へ向かった。 途中道に迷ったが、4時間程で修善寺に到着。車を駐車して、二人で自転車で西伊豆へ走り出す。

韮山町から西伊豆の海岸に出て、小さなアップダウンの道を二人で交替で引き合っていた。大瀬崎は登りとなり、スタートして1時間程で渡部さんに付いて行けなくなる。登りは、井田部落の峠まで続き、峠で彼に待っていてもらい、また二人で走り出す。そんな繰り返しが土肥町まで続いた。

土肥町で昼食後、渡部さんと別れて私は独りで南伊豆へ向かった。西伊豆は景色が良く交通量も 少ないが、道が悪い。観光地の堂が島を過ぎると、道は更に悪くなり、夕方5時近くにやっと、石 廊崎の北にある下賀茂温泉に辿り付き、そこで今夜の宿を探した。

今回、自転車のクラブの仲間とほんの一時だけでも走る事が出来て、嬉しかった。同じ苦しみを 理解できる仲間・友人は素晴らしいですね。

5:30	起床	12:14	熱海市
6:28	旅館 出る 晴	43	真鶴駅
7:00	石廊崎 日の出 縁結神社	58	真鶴道路 料金所 ¥20-
31	出る	13:11	休み チャールン ¥500-
8:15	下田駅 ソバ ¥400-	25	出る
30	出る	54	小田原駅 ¥7000-
9:09	河津町 今井浜温泉		—— 電 車 ———
26	稲取温泉 休み	14:39	小田原駅 出る こだま
34	出る	15:16	東京駅 着
59	熱川温泉	33	上野駅 出る
10:01	北川温泉 休み	16:24	高崎駅 着
07	出る	37	出る
58	伊東市 パン、ジュース ¥202-	45	新前橋駅着
11:06	出る	17:00	出る
44	休み	32	自宅 着
49	出る		

伊豆の先端、石廊崎へ行って日の出を眺める。ここへは、小学校の修学旅行で来た覚えがある。 燈台から更に海に向かった岩の上には、縁結びの神様を奉った神社がある。さっそく、神様に"彼 女が出来ます様に"とお願いしたが、32歳の今もって独身を続けている。お賽銭が、ちょっと足 りなかったのだろうか?それならそうと、言ってくれれば良かったのに。最近も、お見合いをして、 二回目に逢った後、断らてしまった。

東伊豆は、西に比べて温泉が多い。気が付いただけでも7箇所はある。そして、交通量も多く、 熱海市を過ぎると更に多くなる。狭い道を車に神経を使いながら走って疲れているのか、休む回数 が多い。真鶴に入ると天気が良い為か、海岸で遊んでいる人が多い。

小田原駅に着いたのは、午後2時。さっそく、近くのデパートのトイレで着替えをして、駅に戻ってから自転車を分解する。新幹線で東京へ出て、前橋に戻ってきたのは、夕方17時。伊豆の暖かさが懐かしい程に前橋は、冷たい北風が吹いていた。







